

JAPAN CLUB OF GUAM 新年のご挨拶 JAPAN CLUB OF GUAM



在ハガツニヤ日本国総領事  
浦林 紳二



第25代 日本人会会長  
高木 秀暢



新年明けましておめでとうございます。皆様にはつつがなく新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。昨年3月に着任して初めての正月を迎えました。昨年ではできるだけ多くの地域に足を運び多くの方とお会いするよう努めました。常夏の楽園といわれるグアムの美しい自然と人々の暖かいホスピタリティを改めて痛感しました。同時に、日本人会の皆様がこのグアムの地において多種多様な活動を活発に展開しておられることも肌身をもって実感しました。

4月の日本人会総会を皮切りとして、日本人学校の入学式・運動会・学習発表会等の行事、ハロウィーンパーティ、南太平洋戦没者慰霊公苑の清掃・慰霊、そして当島最大のイベントとなった秋祭りに参加しました。日本人会ではそれ以外にも法律セミナーやチャリティイベント、ご婦人による他コミュニティとの交流等幅広い活動を展開しています。本年3月にはアート&クラフトフェアも予定されています。特筆すべきは、それら活動が今年に限ったものではないということです。昭和47年創設以来、日本人会が会員の相互親睦のみならず、日グアム親善・地域社会への貢献のための努力を継続してきておられることに心から敬意を表したいと思います。

今年の干支は酉年です。酉(鳥)はずばやく行動し積極的な意味合いがあり、「とりこむ」という意味に繋がることから商売などに縁起が良いとされているようです。日本人会と会員の皆様が、好機と幸運をとりこみ、鳥のように大きく飛翔する年となりますよう念じております。私自身も、微力ながら、皆様と連携しつつグアムと日本の友好親善の促進のため、精一杯努めてまいり所存です。

最後に、2017年が皆様にとって実り多い明るい年となりますことを心からお祈り申し上げます。(了)

新年おめでとうございます。今年は酉年十二支唯一の鳥類です。酉とはニワトリのことですが、グアムではどこの家でもわが物顔で住んでおり家の主みたいなものです。2か月ぐらい前の話ですが、シニアゴルフ会でタロフォオゴルフ場でゴルフをしていました。フェアウエーの真ん中にゴルフボールが二つ並んでおり、一つは真っ白、一つは少し横長の薄黄色のボール。ニワトリの卵でした。

金杉さんが「なんじゃこれは」と取って適当な場所に移そうとすると卵泥棒と間違えたのか、ギャギャと金杉さんを追っかけ回す始末。グアムではゴルフ場がニワトリの住み家、天国の住み家でしょう。

2016年はグアムは台風の来襲もなく平穏な年でした。過去の例で言えばグアムは5年に1回は台風が来ます。10年に1回は超大型台風となっていました。13年も台風が来ていません。もし異常気象が原因であれば今後もそうあることを祈ります。第一番のグアムの収入源の観光業は順調に伸びているようです。

2015年の観光客が138万人 日本人が768,000人、韓国人が423,000人即ち56%が日本人で31%が韓国人でした。今年11月まで既に昨年度の観光客を超えています。9%以上の増加です。日本人は4%減少して韓国人が28%増加、日本人が減り、韓国人が増えてきています。再来年には逆転する可能性があると思われます。日本企業としては日本人が増えることを希望をしています。

グアムとは違い、世界は激動の時代でした。特にフィリピンのロドリゴ大統領が麻薬僕末作戦で麻薬販売人、麻薬中毒者の皆殺し、殺人大統領の異名をもらいました。アメリカのトランプ大統領は今までの外交交渉を見直ししてアメリカにプラスにならないものは辞める。日本がお金をもっと出さなければ沖縄駐留を止めるなどと言いたい放題。今後の日米関係はどうなるか心配です。

過去、韓国の大統領は11人中6人が暗殺、クーデター、死刑、自殺に追いやられ、今問題になっているパク・クネ大統領はどんな処罰になるのか。

何か心配だらけの世の中です。暖かく穏やかな島、グアムに住む私達は幸せです。

この幸せな思いに感謝しつつ、新年が皆様にとり最良の年となりますよう心より願い新年の挨拶とさせていただきます。

アート&クラフトフェア開催のお知らせ  
～出展・パフォーマンス参加者募集～

日時：2017年 3月12日(日曜日) 午前10時～午後4時  
場所：ホテルニッコウグアム "TASI" ルーム  
テーマ："雅" ～みやび～  
募集項目：日本の伝統工芸、作品の展示・販売、演舞、パフォーマンス、デモンストレーション、絵画の展示

お問い合わせは日本人会事務局まで。  
第2回目の説明会は2017年2月上旬を予定いたしております。